

まちづくり新幹線・高速道路等

本委員会では北海道新幹線関連工事について、主に下記の事項について町から説明を受け、次のとおり対応を求めました。

■ 対策土の受入地

基準値を超える自然由来の重金属を含む対策土の受入地については、字大和にある町有地を受入地とする報告を受け、近隣環境に影響が及ぶことがないよう、地元の意見・要望等に十分配慮した安全対策及び管理を求めました。

■ 旧胆振線跡地宅地造成工事

本年度、北海道新幹線事業移転対象者向けの宅地造成工事に着手することとなり、工事箇所の近隣住民や学校施設への周知、工事施工における安全対策の徹底を求めました。

■ 町道西3丁目南通・第1倶登山橋架替工事

新幹線工事により第1倶登山橋が支障となることから、令和元年から令和3年度の3年間で橋梁架替工事が実施され、4月13日には町主催で地元説明会を開催したとの報告を受けました。

■ 北海道新幹線倶知安駅新駅周辺整備構想（案）

整備構想（案）の策定及びパブリックコメント実施に関する報告を受け、駅周辺整備にあたっては、委員会・議会からも意見を発言する機会を確保し協議するよう申し入れました。

統合保育所

平成31年度の保育所・認定こども園入所予定数及び状況（平成31年2月14日時点）について本委員会へ説明を受けました。今後も増加が予想される児童の受け入れに対応するには、町保育所・町内の3幼稚園も保育士不足の解消が急務であると議論がされました。

本町においても、「子どもの安全を第一」に待機児童を出さない仕組みとして保育士への家賃補助といった補助制度などを検討し、保育士確保の環境づくりの必要性について本委員会で議論がされました。

広域行政

本委員会では下記の4団体の新年度予算について担当の派遣議員より報告を受け、主な増減額の要因について記載しております。

- 後志広域連合・・・道で算定された納付金額の減により、国民健康保険特別会計2億1,500万円の減額。
- 羊蹄山ろく消防組合・・・デジタル無線事業及び救急応援業務により、7,800万円の増額。
- 羊蹄山麓環境衛生組合・・・下水道放流施設の整備を検討していたが、2025年までに方向性を提示予定。
- 後志教育研修センター組合・・・1,200万円の予算。負担金増額については実現出来ていない状況。

役場庁舎建設

役場庁舎建設に関わる新年度予算を平成31年3月で承認後、条件付き一般競争入札案内を行う旨の説明がありました。

令和元年5月上旬入札予定で、外構工事を含めた工事期間としては、令和3年10月末までを予定しているが、庁舎本体は令和3年3月下旬完成予定で、新庁舎の運用開始は、同年5月上旬を予定している旨の説明を受けました。

また、新庁舎建設に伴い建設予定地にある樹木の移植を含めた伐採工事等を行うこと、庁舎裏の附属庁舎解体工事についても、新庁舎工事と約1.5カ月程度の並行期間となること、並びに工事期間中の来庁者への安全対策や駐車場の確保等について、本委員会へ説明を受けました。（右記写真は木々等が伐採された新庁舎建設地）

